
健康と看護

井 上 みゆき 教授
服 部 園 美 教授
前 馬 理 恵 教授
樫 葉 雅 人 講師

2 年次前期・必修

2 単位・60 時間

【概要・目標】

(小児看護学)

小児看護を実践するための基礎知識と子どもの成長発達と発達を促進する看護を学修する。

(精神看護学)

ライフサイクルや労働に伴うメンタルヘルスおよび精神医療の歴史的変遷と現在の法的根拠について学ぶ。

(在宅看護学)

健康障がいを持つ地域生活者とその家族を理解し、療養者や家族を支える看護の役割と保健医療福祉の連携について学ぶ。

(老年看護学)

加齢に伴う身体的・心理的・社会的変化を学び、高齢者の健康問題と看護を学ぶ。

【授業内容のスケジュール】

1) ～8) (小児看護学) 井上

- 1) 小児看護の対象・目的・役割と責務・歴史的変遷と課題
- 2) 子どもの人権：子どもの権利・倫理的配慮・生命倫理
- 3) 子どもを取り巻く環境と対策・小児看護における発達理論
- 4) ～8) 乳児期～学童期・思春期の成長・発達と看護

9) ～15) (精神看護学) 樫葉

- 1) 児童・思春期のメンタルヘルス
- 2) 高齢者のメンタルヘルス
- 3) 学校におけるメンタルヘルス
- 4) 職場におけるメンタルヘルス
- 5) 看護師のメンタルヘルス
- 6) 精神医療の歴史
- 7) 精神医療関連法規

16) ～23) (在宅看護学) 前馬

- ・健康障がいを持ち地域で生活する療養者と家族の現状
- ・在宅で療養する人々の生活を支える看護の役割と地域における支援体制や社会資源

24) ～30) (老年看護学) 服部

- ・心身の加齢変化と健康アセスメント
 - ・高齢者の健康問題と生活を整える看護
-

【評価】

精神・在宅・老年：筆記試験 90%、授業参加状況 10%

小児：筆記試験 70%、授業への主体的参加度・事前学習課題 30%

評価責任者：前馬理恵

【教科書】

二宮啓子編集：小児看護概論「子どもと家族に寄り添う援助」改訂版第3版 南江堂

二宮啓子編集：小児看護技術「子どもと家族の力を引き出す技」改訂版第3版 南江堂

武井麻子他「系統看護学講座専門分野Ⅱ精神看護①および②」

臺 有桂他編：「地域療養を支えるケア」第6版 メディカ出版

北川公子他：系統看護学講座 専門Ⅱ 老年看護学 医学書院

【推薦参考図書】

随時紹介します。